

【6.6.8.13】マレーシアにおける商標を対象にした出願前調査

Q

自社製品（モバイルディスプレイ）の商標権をマレーシアで取得したい。出願する前にやっておいた方が良いことはあるか？

1) 調査ツールの選択

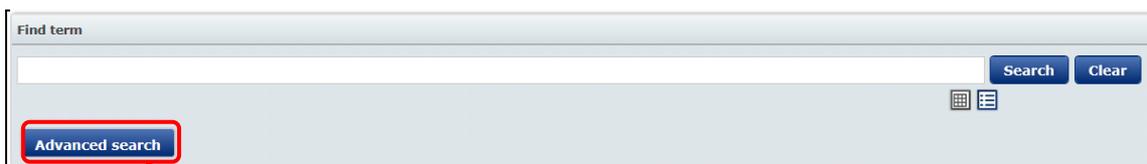
マレーシアの商標は、マレーシア知的財産公社（以下、MyIPO）が提供する ONLINE SEARCH & FILING SYSTEM、または、欧州連合知的財産庁（以下、EUIPO）が提供する asean TMview と世界知的所有権機関（以下、WIPO）が提供する Global Brand Database を使って調査することができる。いずれのデータベースも収録状況は同等であり、英語のインタフェースを有する。ここでは、類似商標を機械的に検索できる機能（Fuzzy search）がある asean TMview を利用した事例を紹介する。ONLINE SEARCH & FILING SYSTEM や Global Brand Database には、入力する文字列と同一の商標、あるいはその文字列を含む商標を検索する機能しかなく、類似する商標を機械的に検索できる機能はない。

なお、マレーシアは 2017 年 2 月現在、マドリッド協定議定書に加盟していないため、MyIPO に出願された商標のみが対象となる。

2) 検索事例

asean TMview の検索画面は下記 URL から接続することができる。

<http://www.asean-tmview.org/tmview/welcome> （英語版）



商標、番号、名義、分類など様々な検索項目の組み合わせ検索が可能なので、基本的にはこちらを使う(Advanced Search)

◆調査目的および対象商標

調査対象例として下記の製品名、製品および販売予定地域を設定した。

出願予定商標名：Smart Display

販売予定製品：モバイルディスプレイ

出願予定国および地域：マレーシア

◆予備検索・準備編

商標調査を行う前にあらかじめ、該当する国際分類（ニース分類）の特定を行う。

例えば、独立行政法人工業所有権情報・研修館が提供する「特許情報プラットフォーム J-PlatPat」を利用して、国際分類（ニース分類）を特定することができる。

<https://www.j-platpat.inpit.go.jp/web/all/top/BTmTopPage>



商標のタブの中にある「6. 商標・役務名検索」を選択し、商品・役務名の入力欄に【電子表示装置】と入力し検索する。

検索結果一覧		
国際分類第11-2017版から「電子表示装置」が含まれる検索結果 1件中 1から 1件を表示		
項番	区分	商品・役務名（日本語）
1	09	M 電子表示装置

検索すると上記のような検索結果一覧が表示される。「区分」と「商品・役務名（日本語）」の間に「M」のマークがあるが、これは WIPO が提供する商品・役務名のデータベースである「Madrid Goods & Services Manager (MGS) ¹」で【電子表示装置】が商品・役務名でヒットした事を示している。電子表示装置は WIPO が提供する商品・役務名のデータベースである「Madrid Goods & Services Manager (MGS)」で区分9（国際分類（ニース分類）9類）として収録されていることがわかった。

¹ MGS の説明は下記のサイトを参照のこと。

https://www.jpo.go.jp/tetuzuki/t_shouhyou/kokusai/mgs_2016.htm

なお、ニース国際分類の定義の詳細については日本国特許庁の以下の資料より参照できる。

http://www.jpo.go.jp/shiryou/kijun/kijun2/pdf/kokusai_bunrui_10-2016/all.pdf

上記国際分類（ニース分類）表で第 9 類を確認すると、「科学用、航海用、測量用、写真用、映画用、光学用、計量用、測定用、信号用、検査（監視）用、救命用及び教育用の機器；電気の伝導用、開閉用、変圧用、蓄電用、調整用又は制御用の機械器具；音響又は映像の記録用、送信用又は再生用の装置；磁気データ記憶媒体、記録用又は記録済みのディスク；コンパクトディスク、DVD 及びその他デジタル記録媒体；硬貨作動式機械用の始動装置；金銭登録機、計算機、データ処理装置、コンピュータ；コンピュータソフトウェア；消火器。」と定義されていることが確認できる。電子表示装置は「音響又は映像の記録用、送信用又は再生用の装置」に含まれ、第 9 類に属するといえる。

◆実践編

検索対象の国際分類（ニース分類）を特定することができたので、実際にマレーシア商標に対する検索を行う。

asean TMview にアクセスし「Advanced Search」をクリックすると、以下のような検索画面が表示される。

①	Trade mark offices	- Select one or more offices -
②	Trade mark name	<input type="text"/> <input type="checkbox"/> Fuzzy search <small>e.g. COLA*, *COLA, *COLA* etc.</small> <input type="checkbox"/> Phrase search
③	Application / registration number	<input type="text"/>
④	Trade mark type	All
⑤	Trade mark status	All
⑥	Applicant name	<input type="text"/> <input type="checkbox"/> Fuzzy search <small>e.g. JOHN*, *JOHN*, *JOHN* etc.</small>
⑦	Nice class	<input type="text"/>  <small>e.g. 12,13; 12..15; 1,14,20 etc.</small>
⑧	Vienna code	<input type="text"/>  <small>e.g. 01.03.06, 01.03.*</small>
⑨	Opposition	<input type="checkbox"/> Show only trade marks currently opposable
⑩	Application date	From <input type="text"/> To <input type="text"/> 
⑪	Registration date	From <input type="text"/> To <input type="text"/> 
⑫	Sort results by	Trade mark name
⑬	Order results	Ascending

<検索項目の解説>

1	商標機関	8	図形など分類（ウィーン分類）
2	商標名	9	異議申し立て
3	出願/登録番号	10	出願日
4	商標タイプ	11	登録日
5	権利状況	12	並べ替え項目
6	出願人名	13	ソート順（昇順、降順）
7	国際分類（ニース分類）		

これらの検索項目に適宜入力することで、マレーシア商標に対して所望の検索を実行することができる。

調査事例 <出願前調査>

今回はマレーシアにおける商標検索を行うため、下図のとおり ①「商標機関」において MY (Malaysia-MY) を選択する。

① Trade mark offices MY

次に ②「商標名」において【smart display】と入力する。類似商標を併せて検索する為に、FUZZY search を利用する。今回は「80%」にして検索を行う。FUZZY（曖昧度）は 90%から 10%まで 9 段階で設定可能だが、低すぎるとノイズが増える点に留意されたい。

② Trade mark name smart display
 80% Fuzzy search e.g. COLA*, *COLA, *COLA* etc.
 Phrase search

次に ⑦「Nice class」に先程特定しておいた国際分類（ニース分類）【9】を入力し、「検索」をクリックする。

⑦ Nice class 9

検索の結果、同一文字商標「SMART INFO DISPLAY」という商標が抽出された。Trade mark name（商標）または商標番号をクリックすると詳細情報を確認できる。

Graphic representation	Trade mark name	Trade mark office	Application number / Registr...	Trade mark status	Nice class
SMART INFO DISPLAY	SMART INFO DISPLAY	MY	2012003987	Ended	9

このようにして確認をしていったところ、以下の商標を発見した。

<詳細表示画面>

The screenshot shows the MyIPO website interface. On the left, a navigation menu lists various trade mark actions, with 'List of goods and services' highlighted by a red rectangle. The main content area displays 'SMART INFO DISPLAY' for application 2012003987. A red rectangle highlights the following information:

(210)/(260) Application number	2012003987
(270) Application language	en
(220) Application date	2012-03-12
Trade mark office	Malaysia - MY
(190) Registration office	MY
(550) Trade mark type	Stylized characters
(551) Kind of mark	Individual
(511) Nice classification	9
Current trade mark status	Application withdrawn
Status date	2014-11-11

詳細表示画面から List of goods and services（指定商品・役務）をクリックすると、指定商品および役務が確認できる。指定商品および役務は英語で表示される。

The screenshot shows the 'List of goods and services' section for class 9. The text 'LCD display to be used in automobiles; all included in class 9.' is highlighted with a red rectangle.

無料翻訳ツールなどを使用し、日本語に訳してみると「自動車に使用される LCD ディスプレイ; 本類に属するすべての商品」という内容が確認でき、出願予定商標の製品が含まれていることがわかった。また、権利状況は「Application withdrawn（出願取り下げ）」であることも確認できた。上記商標は販売予定商品名に類似するものの権利はないが、審査において拒絶されていた場合、同じ理由の拒絶理由通知を受ける可能性がある場合、出願しても登録されない可能性がある。登録の可能性や使用する際のリスクなどについては、専門家のアドバイスを求めることが薦められる。

◆まとめ

EUIPO が提供する asean TMview を利用して、国際分類（ニース分類）、および出願予定の商標名にて検索することで、類似する商標を把握することができる。これにより、出願した場合の登録の可能性を事前に検討することができる。

Point

マレーシア商標は ONLINE SEARCH & FILING SYSTEM、asean TMview、Global Brand Database のいずれを利用しても調査することができるが、類似商標を機械的に検索できる機能（Fuzzy search）がある asean TMview を利用するのが良い。

出願前調査を行う際には該当する国際分類（ニース分類）を特定し、出願を予定している商標名と併せて検索を行うことで、効率的に調査することができる。